

令和6年度 上半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

令和6年 4月 1日から

令和6年 9月30日まで

四国中央市水道局

目 次

令和6年度上半期（令和6年4月1日～令和6年9月30日）の 業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	1

前年度の決算の状況

3	令和6年度四国中央市工業用水道事業会計決算の状況 ...	2
	(1) 概要	2
	(2) 決算報告書	4
	(3) 損益計算書	8
	(4) 剰余金計算書	9
	(5) 貸借対照表	10
	(6) 決算に関する注記	12

1 事業の概況（令和6年9月30日現在）

	給水事業所数	上半期総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	32 工場	47,406,150 m ³	259,050 m ³
柳瀬工業用水道	18 工場	38,356,800 m ³	209,600 m ³
富郷工業用水道	25 工場	19,077,750 m ³	104,250 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	上半期執行額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,071,900,000	420,727,366	39.3
営業収益	1,043,893,000	419,453,760	40.3
うち給水収益	1,040,888,000	419,453,760	40.3
営業外収益	27,997,000	1,273,606	4.6
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	204,000,000	81,797,330	40.1
営業収益	202,106,000	81,452,170	40.3
うち給水収益	201,970,000	81,452,170	40.3
営業外収益	1,884,000	345,160	18.3
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,239,500,000	844,434,238	37.7
営業収益	2,116,837,000	844,008,000	39.9
うち給水収益	2,099,242,000	844,008,000	40.2
営業外収益	122,653,000	426,238	0.4
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,515,400,000	1,346,958,934	38.3
新宮工業用水道事業費用	922,600,000	240,935,072	26.1
営業費用	859,449,000	240,931,886	28.0
営業外費用	60,608,000	3,186	0.0
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,433,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	159,600,000	38,743,987	24.3
営業費用	146,162,000	37,755,675	25.8
営業外費用	10,888,000	988,312	9.1
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,440,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,883,800,000	343,065,477	18.2
営業費用	1,589,427,000	271,072,010	17.1
営業外費用	292,101,000	71,993,467	24.7
特別損失	110,000	0	0.0
予備費	2,162,000	0	0.0
支出合計	2,966,000,000	622,744,536	21.0

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	上半期執行額 (B) 円	執行率 (B/A) %
建設改良費	100,600,000	0	0.0
企業債償還金	1,129,120,000	946,646,673	83.8
予備費	4,280,000	0	0.0
支出合計	1,234,000,000	946,646,673	76.7

3 令和5年度四国中央市工業用水道事業会計決算の状況

(1) 概 要

1. 総 括 事 項

ア 業 務 関 係

1日当たり給水能力591,600m³に対する年度末契約給水量は572,900m³で契約率は96.8%、契約工場は36工場となっています。本年度も異常渇水の影響を受け213日間の長く厳しい節水を余儀なくされました。また、当市の基幹産業である製紙企業に対して、エネルギー等の物価高騰対策支援として工業用水道料金負担軽減事業を実施しました。

イ 工 事 関 係

建設改良事業として、下記の2件の事業を実施しました。

銅山川第一発電所1号機鉄管制水弁改良工事（工事負担金）

富郷工業用水道総流量計更新工事

ウ 経 理 関 係

(ア) 収益的収支関係

本年度は、前年度に比べ純利益は7,466万円減少しましたが、8億8,773万円を計上しており安定した経営を継続しています。今後も施設の投資計画に基づき老朽化対策や耐震化対策を進め安定供給を目指してまいります。

(イ) 資本的収支関係

本年度の収入はなく、支出額は14億3,510万円で差引収入不足額14億3,510万円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、建設改良積立金、過年度分・当年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

（契約率、純利益の推移）

	R1	R2	R3	R4	R5
契約率 (%)	97.02	97.02	97.02	96.93	96.84
純利益 (万円)	82,800	88,300	91,238	96,239	88,773

2. 経営指数に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は前年度比5.17ポイント減の137.77%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は前年度比17.05ポイント減の128.00%となり、前年度と同様、事業に必要な費用を給水収益で賄っている状況です。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.29ポイント増の63.88%となりました。将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設更新を行ってまいります。

（経営指数の推移）

	R1	R2	R3	R4	R5
経常収支比率 (%)	134.44	137.87	139.58	142.94	137.77
料金回収率 (%)	135.64	139.20	140.83	145.05	128.00
有形固定資産減価償却率 (%)	58.94	59.94	61.22	62.59	63.88

(2) 決算報告書

令和5年度四国中央市工業用

1. 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出額 に係る財源充当額
	円	円	円
第1款 新宮工業用水道事業収益	1,075,400,000	0	0
第1項 営 業 収 益	1,046,557,000	△78,000,000	0
第2項 営 業 外 収 益	28,833,000	78,000,000	0
第3項 特 別 利 益	10,000	0	0
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	204,500,000	0	0
第1項 営 業 収 益	202,659,000	△15,000,000	0
第2項 営 業 外 収 益	1,831,000	15,000,000	0
第3項 特 別 利 益	10,000	0	0
第3款 富郷工業用水道事業収益	2,246,100,000	0	0
第1項 営 業 収 益	2,123,607,000	△157,000,000	0
第2項 営 業 外 収 益	122,483,000	157,000,000	0
第3項 特 別 利 益	10,000	0	0
合 計	3,526,000,000	0	0

支 出

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地企 24 項に 支 出 額
	円	円	円	円	円
第1款 新宮工業用水道事業費用	873,100,000	△947,000	0	0	0
第1項 営 業 費 用	805,628,000	△967,000	0	0	0
第2項 営 業 外 費 用	65,014,000	20,000	0	0	0
第3項 特 別 損 失	110,000	0	0	0	0
第4項 予 備 費	2,348,000	0	0	0	0
第2款 柳瀬工業用水道事業費用	131,500,000	11,000	0	0	0
第1項 営 業 費 用	116,556,000	0	0	0	0
第2項 営 業 外 費 用	12,488,000	11,000	0	0	0
第3項 特 別 損 失	110,000	0	0	0	0
第4項 予 備 費	2,346,000	0	0	0	0
第3款 富郷工業用水道事業費用	1,823,400,000	293,000	0	0	0
第1項 営 業 費 用	1,509,068,000	290,000	0	0	0
第2項 営 業 外 費 用	312,207,000	3,000	0	0	0
第3項 特 別 損 失	110,000	0	0	0	0
第4項 予 備 費	2,015,000	0	0	0	0
合 計	2,828,000,000	△643,000	0	0	0

水道事業会計決算報告書

額	決 算 額	予 算 額 比 率 の 増 減	備 考
合 計			
円	円	円	
1,075,400,000	1,072,016,898	△3,383,102	仮受消費税及び地方消費税額 88,263,807円
968,557,000	967,151,882	△1,405,118	
106,833,000	104,865,016	△1,967,984	
10,000	0	△10,000	
204,500,000	204,406,126	△93,874	仮受消費税及び地方消費税額 17,060,041円
187,659,000	187,422,465	△236,535	
16,831,000	16,983,661	152,661	
10,000	0	△10,000	
2,246,100,000	2,245,765,397	△334,603	仮受消費税及び地方消費税額 178,765,056円
1,966,607,000	1,966,199,629	△407,371	
279,483,000	279,565,768	82,768	
10,000	0	△10,000	
3,526,000,000	3,522,188,421	△3,811,579	仮受消費税及び地方消費税額 284,088,904円

額			決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	不 用 額	備 考
小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	合 計				
円	円	円	円	円	円	
872,153,000	0	872,153,000	742,515,656	0	129,637,344	仮払消費税及び地方消費税 38,577,147円
804,661,000	0	804,661,000	685,233,170	0	119,427,830	
65,034,000	0	65,034,000	57,282,486	0	7,751,514	
110,000	0	110,000	0	0	110,000	
2,348,000	0	2,348,000	0	0	2,348,000	
131,511,000	0	131,511,000	101,561,347	0	29,949,653	仮払消費税及び地方消費税 3,993,689円
116,556,000	0	116,556,000	90,202,857	0	26,353,143	
12,499,000	0	12,499,000	11,358,490	0	1,140,510	
110,000	0	110,000	0	0	110,000	
2,346,000	0	2,346,000	0	0	2,346,000	
1,823,693,000	0	1,823,693,000	1,781,144,946	0	42,548,054	仮払消費税及び地方消費税 43,498,236円
1,509,358,000	0	1,509,358,000	1,483,165,060	0	26,192,940	
312,210,000	0	312,210,000	297,979,886	0	14,230,114	
110,000	0	110,000	0	0	110,000	
2,015,000	0	2,015,000	0	0	2,015,000	
2,827,357,000	0	2,827,357,000	2,625,221,949	0	202,135,051	仮払消費税及び地方消費税 86,069,072円

2. 資本的収入及び支出

収 入
該 当 な し

支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額
第 1 款 資 本 的 支 出	円 1,483,000,000	円 0	円 0	円 1,483,000,000	円 0	円 0
第1項 柳瀬工業用水道 事業建設改良費	75,382,000	0	0	75,382,000	0	0
第2項 富郷工業用水道 事業建設改良費	70,743,000	0	0	70,743,000	0	0
第3項 企業債償還金	1,333,508,000	0	0	1,333,508,000	0	0
第4項 予 備 費	3,367,000	0	0	3,367,000	0	0

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,435,104,867円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支495,066,575円、当年度分損益勘定留保資金356,401,170円で補てんした。

額	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
合 計		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰 越 額	継続費 繰 越 額	合 計		
円	円	円	円	円	円	
1,483,000,000	1,435,104,867	0	0	0	47,895,133	
75,382,000	58,903,396	0	0	0	16,478,604	仮払消費税及び地方消費税 5,354,854円
70,743,000	42,694,353	0	0	0	28,048,647	仮払消費税及び地方消費税 3,881,304円
1,333,508,000	1,333,507,118	0	0	0	882	
3,367,000	0	0	0	0	3,367,000	

調整額9,236,158円、減債積立金520,852,422円、建設改良積立金53,548,542円、過年度分損益勘定留保資金

(3) 損益計算書

令和5年度四国中央市工業用水道事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	2,821,506,885		
(2) 受託管理収益	15,560,368		
(3) その他営業収益	0	2,837,067,253	
2 営業費用			
(1) 原水費	748,620,054		
(2) 配水及び給水費	233,140,792		
(3) 総係費	36,486,785		
(4) 減価償却費	1,153,960,597		
(5) 資産減耗費	368,787		
(6) その他営業費用	0	2,172,577,015	
営業利益			664,490,238
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	713,473		
(2) 受託管理収益	3,377,273		
(3) 他会計補助金	249,798,689		
(4) 長期前受金戻入	146,346,542		
(5) 雑収益	796,439	401,032,416	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	154,633,362		
(2) 受託管理費	450,000		
(3) 雑支出	22,708,978	177,792,340	223,240,076
経常利益			887,730,314
5 特別利益			
(1) その他特別利益	0		
6 特別損失			
(1) その他特別損失	0	0	0
当年度純利益			887,730,314
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			574,400,964
当年度未処分利益剰余金			1,462,131,278

(4) 剰余金計算書

令和5年度四国中央市工業用水道事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰余金						資本合計
		資本剰余金		利益剰余金				
		その他 資本剰余金	資本剰余 金合計	減債 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余 金合計	
前年度末残高	14,668,795,555	138,881,137	138,881,137	118,566,626	2,478,372,188	1,484,513,305	4,081,452,119	18,889,128,811
前年度処分額	522,125,560	0	0	476,132,168	486,255,577	△ 1,484,513,305	△ 522,125,560	0
議会の議決による処分額	522,125,560	0	0	476,132,168	486,255,577	△ 1,484,513,305	△ 522,125,560	0
減債積立金の積立て	0	0	0	476,132,168	0	△ 476,132,168	0	0
建設改良積立金の積立て	0	0	0	0	486,255,577	△ 486,255,577	0	0
自己資本金への組入れ	522,125,560	0	0	0	0	△ 522,125,560	△ 522,125,560	0
処分後残高	15,190,921,115	138,881,137	138,881,137	594,698,794	2,964,627,765	(繰越利益剰余金) 0	3,559,326,559	18,889,128,811
当年度変動額	0	0	0	△ 520,852,422	△ 53,548,542	1,462,131,278	887,730,314	887,730,314
減債積立金の取崩	0	0	0	△ 520,852,422	0	520,852,422	0	0
建設改良積立金の取崩	0	0	0	0	△ 53,548,542	53,548,542	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	887,730,314	887,730,314	887,730,314
当年度末残高	15,190,921,115	138,881,137	138,881,137	73,846,372	2,911,079,223	当年度未処分利益剰余金 1,462,131,278	4,447,056,873	19,776,859,125

令和5年度四国中央市工業用水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	15,190,921,115	138,881,137	2,984,925,595	1,462,131,278
議会の議決による処分額	574,400,964	0	887,730,314	△ 1,462,131,278
減債積立金の積立て	0	0	558,229,072	△ 558,229,072
建設改良積立金の積立て	0	0	329,501,242	△ 329,501,242
自己資本金への組入れ	574,400,964	0	0	△ 574,400,964
条例による処分額	0	0	0	0
処分後残高	15,765,322,079	138,881,137	3,872,655,909	(繰越利益剰余金) 0

(5) 貸借対照表

令和5年度四国中央市工業用水道事業貸借対照表

(令和6年3月31日)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		385,370,696		
ロ	建 物	395,937,811			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△201,746,709</u>	194,191,102		
ハ	構 築 物	11,769,895,695			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△7,001,960,378</u>	4,767,935,317		
ニ	機 械 及 び 装 置	1,991,835,866			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△1,816,807,367</u>	175,028,499		
ホ	車 両 運 搬 具	7,309,071			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△5,626,885</u>	1,682,186		
ヘ	工 具 器 具 及 び 備 品	77,399,914			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△72,261,156</u>	5,138,758		
	有形固定資産合計			5,529,346,558	
(2)	無 形 固 定 資 産				
イ	早明浦ダム使用権		119,387,768		
ロ	新宮ダム使用権		462,423,928		
ハ	富郷ダム使用権		25,698,424,373		
ニ	施 設 利 用 権		<u>84,671,891</u>		
	無形固定資産合計			<u>26,364,907,960</u>	
	固 定 資 産 合 計				31,894,254,518
2	流 動 資 産				
(1)	現 金 預 金		6,423,131,479		
(2)	未 収 金		859,320		
(3)	貯 蔵 品		766,810		
(4)	その他流動資産		<u>4,000,000</u>		
	流 動 資 産 合 計				<u>6,428,757,609</u>
	資 産 合 計				<u><u>38,323,012,127</u></u>

		負債の部		
		円	円	円
3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,700,500,000	13,700,500,000	
(2)	引当金			
イ	特別修繕引当金	126,717,712	126,717,712	
	固定負債合計			13,827,217,712
4	流動負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	389,119,173	389,119,173	
(2)	未払金			
イ	営業未払金	65,008,392		
ロ	営業外未払金	39,365,700	104,374,092	
(3)	引当金			
イ	賞与引当金	7,353,000	7,353,000	
(4)	その他流動負債		4,000,000	
	流動負債合計			504,846,265
5	繰延収益			
	長期前受金		8,800,452,267	
	収益化累計額		△4,586,363,242	
	繰延収益合計			4,214,089,025
	負債合計			18,546,153,002
		資本の部		
6	資本金			
(1)	資本金	15,190,921,115		
	資本金合計			15,190,921,115
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	その他資本剰余金	138,881,137		
	資本剰余金合計		138,881,137	
(2)	利益剰余金			
イ	減債積立金	73,846,372		
ロ	建設改良積立金	2,911,079,223		
ハ	当年度未処分利益剰余金	1,462,131,278		
	利益剰余金合計		4,447,056,873	
	剰余金合計			4,585,938,010
	資本合計			19,776,859,125
	負債資本合計			38,323,012,127

(6) 決算に関する注記

1 重要な会計方針に関する注記

(1) たな卸資産の評価方法

イ たな卸資産の評価方法は先入先出法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産の償却方法は、定額法を採用している。

ロ 無形固定資産の償却方法は定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

本市では退職手当組合に加入しており、工業用水道事業会計は一般会計を通じて、当該組合に掛金を拠出しているが、追加的負担は全額一般会計において措置するため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び共済組合負担金の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

イ 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 その他の注記

(1) 特別修繕引当金に関する経過処置

平成 26 年 3 月 31 日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。